

小千谷市ふるさと納税支援業務委託仕様書
～ 寄附金額 20 億突破プロジェクト ～

1. 業務名

小千谷市ふるさと納税支援業務

2. 目的

小千谷市（以下、「本市」という。）のふるさと納税業務のうち、ポータルサイトの管理運営、効果的な広告・プロモーションの実施及びアドバイザー業務を委託することにより、業務の効率化を図るとともに、本市の魅力発信、地域産業の活性化を推進し、目標寄附金額（令和7年度 10 億円以上、令和8年度 15 億円以上、令和9年度 20 億円以上）を確実に突破することを目的とする。

3. 契約期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

ただし、履行開始までに引継ぎ等の必要な準備を行うこととし、この間の委託料は発生しないものとする。

また、本プロポーザルは、予算議決前の準備行為として実施するものであり、議案が市議会で議決されない場合は、本業務委託は実施しない。本件のために行った準備行為等に係る費用が生じた場合であっても、本市においてその損害について一切負担しない。

4. 委託料

(1) 委託料

委託料は、寄附金額に委託料率を乗じて算出する。ただし、さとふる及び三越伊勢丹経由での寄附については、委託料の計算から除くものとする。

(2) 委託料率（成果連動型）

寄附金額の区分に応じ、委託料率を上乗せする成果連動型を採用する。

寄附金額	委託料率の上限	委託料の上限
10 億円以下	4.0%・A	4,000 万円
10 億円超～15 億円以下	5.0%(A+1.0%)	6,500 万円(4,000 万円+2,500 万円)
15 億円超～20 億円以下	5.5%(A+1.5%)	9,250 万円(6,500 万円+2,750 万円)
20 億円超～25 億円以下	6.0%(A+2.0%)	12,250 万円(9,250 万円+3,000 万円)
25 億円超～30 億円以下	6.5%(A+2.5%)	15,500 万円(12,250 万円+3,250 万円)
30 億円超	7.0%(A+3.0%)	なし（15,500 万円+超過分×料率）

5. 前提条件

(1) 業務体制

契約期間中のふるさと納税業務体制（予定）については次のとおりである。

①本市が直営で実施する業務

- ・業務統括
- ・返礼品及び返礼品提供事業者の新規開拓に関する業務
- ・返礼品提供事業者との連絡、調整に関する業務
- ・返礼品の提案（変更）受付、処理に関する業務

・ワンストップ特例申請の受付に関する業務

②本件受託者が実施する業務

・「6. 業務の内容」のとおり

③（一財）小千谷市産業開発センターが実施する業務

・寄附の受付に関する業務

・返礼品の発送に関する業務（在庫管理、配送管理等）

・寄附者対応に関する業務（コールセンター業務）

※同法人は令和2年度以降本市の中間事業者として業務を受託している。令和7年度の契約については未定である。

(2) ポータルサイト

令和6年12月現在、本市が契約しているポータルサイトは次のとおりである。

ポータルサイトの追加又は停止については、本市と受託者とが協議の上決定することとする。また、契約期間中に新たにポータルサイト等を追加した場合、そのポータルサイトも原則として本業務の対象とする。

・ふるさとチョイス ・楽天ふるさと納税 ・ふるなび （・さとふる）
（・三越伊勢丹ふるさと納税） ・JRE MALL ふるさと納税 ・ふるさと納税百選
・まいふる ・JAL ふるさと納税 ・Amazon ふるさと納税

※その他、ふるさとチョイス及びさとふるのパートナーサイト連携による利用あり。

(3) 寄附管理システム

本市が導入している寄附管理システムは、シフトプラス社の「LedgHOME」である。

同等以上の機能を持つ別システムに変更することは可能とするが、その構築費用については委託料に含むこととする。また、既存システムからのデータ移行等は、原則として受託者が実施するものとする。

(4) 返礼品配送業者

返礼品は、佐川急便株式会社による配送のみ取り扱っている。

※さとふる及び三越伊勢丹ふるさと納税経由の寄附を除く。

(5) 返礼品登録状況（令和6年12月末現在）

本市の返礼品登録状況については次のとおりである。

①返礼品数 約570件

②提供事業者数 42者

(6) 寄附状況（令和5年度実績値）

本市の寄附受付実績については次のとおりである。

①件数及び金額

寄附件数 16,485件

寄附金額 609,430千円

②ポータルサイト別のシェア率

・ふるさとチョイス：42.8% ・さとふる：32.0% ・楽天：11.3%

・ふるなび：5.6% ・その他：8.3%

※さとふるについては米の定期便に寄附が集中し、サイト内ランキングが上位になったことにより割合が増加したものの、当該返礼品は令和6年12月末現在受付を停止しており、サイト別のシェア率は低下している。